

令和4年6月13日

関係者各位

社会福祉法人恵庭光風会
理事長 西 一浩

「恵庭光と風の里」クラスター収束のお知らせ

入所施設「恵庭光と風の里」において、5/22（日）より計18名の新型コロナウイルス感染者が発生しておりました。

石狩振興局、千歳保健所、恵庭市による対策本部の指導の元、昨日6/12（日）に最後の1名が療養期間最終日となり、本日をもって通常生活に戻っていただいております。

千歳保健所よりも今回のクラスター収束宣言が出されましたので、「恵庭光と風の里」におけるクラスター対応は終了したことをお知らせ申し上げます。

令和4年3月のグループホームにおけるクラスターの際には一か月に及んだ対応も、今回は三週間にて収束することが出来ました。先のクラスターを一度経験していたという学習効果も大きかったです。先人が当時では先駆的な「ユニットタイプ」の入所施設を建設してくれていた、という物理的な効果も大きかった、と痛感しております。加えて、職員のチームワークと困難な状況も受け入れていただいた利用者の皆さんのおかげでもあります。

保護者及び関係者の皆様にも、本当にご心配をおかけしたと存じますが、何とか日常生活を取り戻すことが出来たことをご報告申し上げます。

また寛大なるお気持ちでご理解、ご協力を賜りました事を職員一同感謝申し上げ、ご報告とさせていただきます。存じます。

今後は二度のクラスター対応の教訓を生かして、感染対策を行って参ります。